

ボーイスカウト豊中第20団カブスカウト隊

かつ どう ほう こく  
活 動 報 告

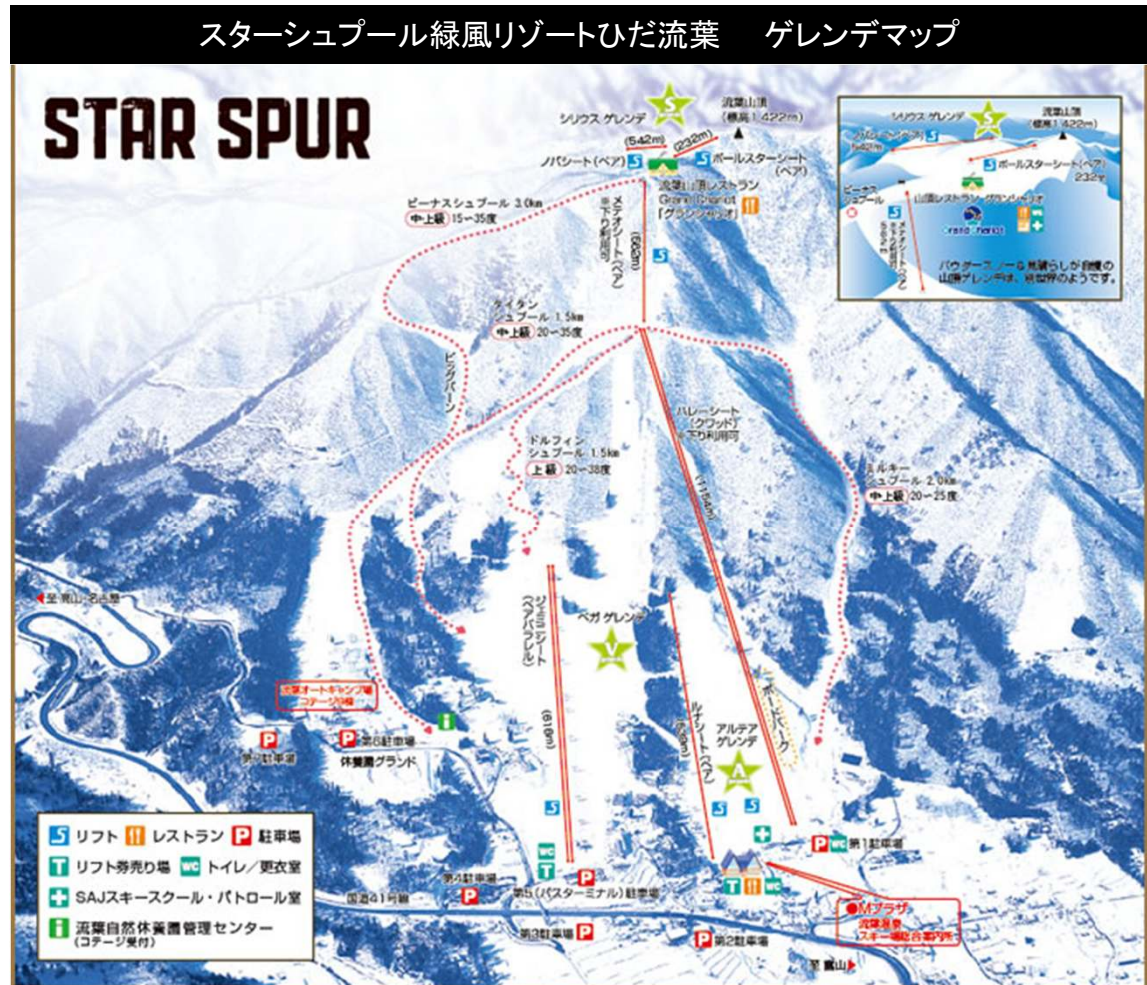
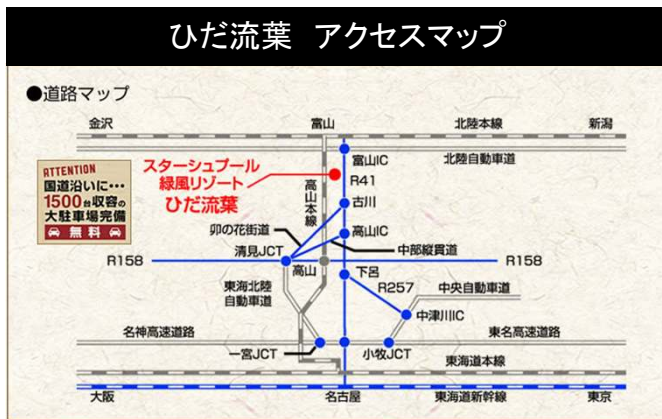
2011年3月

日本ボーイスカウト豊中第20団  
カブスカウト隊

# 2月10～13日 スキー訓練①

毎年恒例の団でのスキー訓練、今年は3年ぶりの岐阜県ひだ流葉スキー場です。

2月10日(木)21時に集合、バスで流葉に向かいます。5時間バスに揺られて、翌11日(金)午前2時に宿に到着。宿はゲレンデ近くの千台屋さん、舎営で宿泊する公立の青少年野外活動センターのような宿を想像していたスカウトからは「きれい！」と歓声が上がります。そしてすぐに就寝、翌日からのスキーに備えます。



## 2月10日～13日 スキー訓練②

2月11日(金)は朝8時に起床、8時30分に持参したスカウト弁当を食べ、9時30分に宿舎前に集合し朝のセレモニー。そして10時30分からいよいよスキースクールが始まります。

### 2月11日午前のグループ分け

初心者 : 福本、土屋、佐藤小、浜本、永坂知、岩間、西、佐藤幹、安田、上田、升田貴、佐藤茜、升田智(BS)

初中級者: 寺澤、宮崎、倉田、馬場(BS)、関野(BS)、永坂昂(BS)、佐藤滯(BS)、佐藤萌(BS)、近藤(BS)

昼休憩をはさんで、午後の部は13時15分スタート。午後は、初心者のAグループ、初級者のBグループ、中級者のCグループに分かれます。AグループとBグループはスキースクールに入り、Cグループはリーダーが指導します。

### 2月11日午後のグループ分け

Aグループ: 土屋、岩間、西、佐藤幹、安田、升田貴、上田、佐藤茜

Bグループ: 福本、佐藤小、浜本、永坂知、馬場(BS)、関野(BS)、近藤(BS)、升田智(BS)

Cグループ: 寺澤、宮崎、倉田、永坂昂(BS)、佐藤滯(BS)、佐藤萌(BS)、近藤(BS)

Cグループを指導するのは、学生時代にスキー部だった一般参加の宮崎パパ。今年で参加4回目の有力助っ人です。Cグループは山頂シリウスゲレンデの中級コースを滑ります。



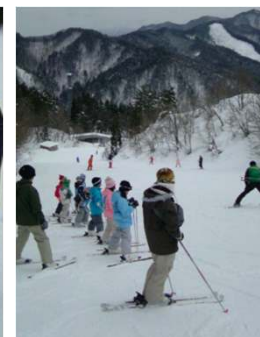
スキー教室



昼食はカレーです



中級者のCグループ



Aグループ



豪華な夕食



## 2月10日～13日 スキー訓練③

スキー二日目の2月12日(土)は9時頃からスキー開始。今日はAグループのみ午前中スキースクールに参加、BグループとCグループはリーダーが指導。午後からはAグループもリーダーの指導で滑ります。

Cグループは山頂のシリウスゲレンデで滑ります。Cグループの速いこと、元スキー選手の宮崎パパ以外はリーダーも追い付けません。今日は上級者コースもチャレンジします。そしてシリウスゲレンデからアルテアゲレンデへの帰りは中上級コースのビーナスシュプールをかつとんで行きます。午後は宮崎パパの指導によるストック無しの練習で、スピードだけではないスムーズは滑りができるようになりました。

Bグループは初級コースのアルテアゲレンデを滑っていましたが、物足りなくなったのかシリウスゲレンデへ移動、景色が抜群のシリウスゲレンデの初級コースを堪能。アルテアゲレンデへの帰りは中上級コースのビーナスシュプールにチャレンジします。また中級コースのミルクシュプールも滑り、スキーの楽しさを十分味わった二日目でした。

さてAグループ。まったくの初心者ながら、スキー教室スクールのインストラクターの指導が良かったのか、それともAグループ担当の升田ビーバー隊長、佐藤ビーバ隊副長、上田デンリーダーの指導が良かったのか、初心者とは思えない上達ぶりです。初級コースのアルテアゲレンデやベガゲレンデで物足りなくなり中級のミルクシュプールもチャレンジ、来年のスキー訓練が楽しみです。

夕方は宿舎近くの流葉温泉で疲れを癒し、夕食後は毎年恒例の大ビンゴ大会。スカウトは賞品1人2個という豪華版です。



山頂の絶景



樹氷も見られます



昼食は牛丼



豪華な夕食



ビンゴ大会

## 2月10日～13日 スキー訓練④

いよいよ最終日。スキー訓練最大のイベント、タイムトライアルが行われます。

今日は6時半に起床、荷物を片づけてから朝食をとり、昨日までより早めにゲレンデへ出ます。昨日降った雪が30～40cm積もっています。1時間ほど新雪のゲレンデで足慣らしをした後、ベガゲレンデでタイムトライアル。A、B、Cの各グループでトップタイムを競います。

### タイムトライアル成績

Aグループ：升田貴 26.60秒、岩間 27.77秒、上田 35.99秒、安田 37.19秒、土屋 39.74秒、西 44.19秒  
佐藤茜 45.13秒、佐藤幹太 55.00秒(転倒で大きくタイムロス)

Bグループ：関野(BS) 24.76秒、升田智(BS) 25.10秒、永坂知大 25.41秒、馬場(BS) 25.73秒  
浜本 26.35秒、近藤(BS) 27.39秒、佐藤小夏 27.42秒、福本 27.55秒

Cグループ：永坂昂己(BS) 18.03秒、宮崎 18.57秒、寺澤 19.23秒、佐藤滯(BS) 19.51秒  
佐藤萌(BS) 19.99秒、倉田 21.42秒

**カブ隊 Aグループ1位：升田貴之、Bグループ1位：永坂知大、Cグループ1位：宮崎大地**

これでスキー訓練のプログラムは全て終了、宿舎に戻り昼食のカレーを食べます。宿舎のみなさんへお礼を言って、12時過ぎ頃にバスに乗車、千里に向かって出発。途中道の駅でお土産を買うため40分ほど休憩し、17時30分頃千里に到着しました。



昨夜からの雪で埋まった車



中級コースを滑るAグループ



タイムトライアル

### お知らせ

タイムトライアルでCグループカブ隊1位の宮崎大地君は、野球に専念するため、今回のスキー訓練を最後に退団することになりました。

最後の活動でカブ隊1位をとり、有終の美を飾ることができました。

今後野球での活躍を期待します。

# 2月20日 BP祭①

今日はボーイスカウトの創始者、ベーデンパウエル卿の生誕を祝うBP祭です。兄弟団の14団と合同です。今年は14団の主催で、14団の本拠地千里ひじり幼稚園で行います。



ベーデンパウエル卿

BP祭の前に、20団だけで北町公園で一旦集合。新入隊員の佐々木君(うさぎ)の入隊式をします。佐々木君は1組に所属します。

千里ひじり幼稚園へ移動しBP祭のセレモニー。ソング「世界の総長」を歌い、BPの肖像画に献花。BPの誕生日2月22日に最も近い誕生日の佐藤幹太君が20団を代表し献花をします。そして14団リーダーとカブスカウトのスタンツ。題目はBP物語で、BPの一生を演じます。20団はBPクイズ。ビーバースカウトに扮したビーバー隊升田隊長が出題します。

BPクイズ 問題1 BPが1907年に少年を集めて実験キャンプをした島は？

①ブルーシー島 ②チャーリーブラウン島 ③ブラウンシー島 答:③

問題2 ボーイスカウトのモットーは？

①ビービー弾 ②ビー プリペアード ③ビーバーランド 答:②

問題3 BPの称号「チーフスカウト オブ ザ ワールド」の意味は？

①世界の番長 ②世界の社長 ③世界の総長 答:③

14団が作ってくれた豚汁を食べた後、14団との混成班でエコウォーキング。20団のボーイ隊員が班長を務めます。14団カブ隊の妹尾隊長から渡された指令書に従いゴミ集めと宝探しをします。指令書の宝物を集め、事前に各班が予測したゴミ重量と最も近い量のゴミを集めた班が優勝です。さらにほかの班が持っていないような宝物を拾った班はボーナス点が加算されます。優秀班はボーイ隊の近藤君率いる班(カブ隊は今村君、岩間君、佐藤幹太君が所属)と高浦君が率いる班(カブ隊は滝君、佐々木君、上田萌夢ちゃんが所属)。おめでとう。



BPの肖像画に献花



ビーバー隊升田隊長



昼食はスカウト弁当と豚汁



表彰式。14団の団委員長が賞品を授与。



# 2月20日 BP祭②

BP祭終了後、北町公園で20団だけで完修章、チャレンジ章、友情バッジの授与式を行います。

## 倉田君が今期初の完修章を受章しました！

今期は完修章修得課目の履修をうながすため、うさぎスカウト、しかスカウト、くまスカウトで、それぞれ1番目と2番目に完修章修得課目を修了したスカウト2人(カブ隊で計6人)に個人賞を授与します。

倉田君も個人賞を受賞しました。おめでとう。これからもがんばってください。

完修章(クリア章)受章	チャレンジ章受章	友情バッジ
 <p>倉田祥梧(しか)</p> <p>今期最初の受章です。 おめでとう！</p>	 <p>佐藤小夏:ハイカー 永坂知大:地質学者</p> <p>おめでとう！</p>	 <p>永坂知大 安田楽翔 三木 哲</p> <p>段中君、佐々木君を 紹介してくれました。</p>

## 進歩制度

スカウト教育法の特徴の一つです。

- ①スカウトが自発的に取り組む。
- ②成し遂げたことを各種記章の受章によって他の人に示す。
- ③記章の着用により他人に認められているという満足感を感じる。
- ④更なるやる気を起こさせる。

カブスカウトの場合、うさぎ、しか、くまの課程で必ず履修しなければならない完修章修得課目と、スカウトが取り組む課題を選択できるチャレンジ章選択課目があります。

豊中第20団カブ隊では、スカウトが自発的に取り組むのが重要であるとの観点から、完修章、チャレンジ章とも、スカウトが活動に参加しても自動的に受章できるようにはしていません。保護者の方々も、ご家庭でお子様が自発的に進歩課目に取り組むようご指導ください。

## 個人賞

豊中第20団カブ隊では、銀色カブスカウト章のミニホルダーを個人賞にしています。銀色の個人賞が5個になると金色の個人賞に交換します。これも金色の個人賞を目標とすることでやる気を起こさせるためです。



銀の個人賞



金の個人賞